

令和4年度 宗像区中学校剣道大会
新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドラインについて

剣道専門部

- 1 「宗像区中学校体育連盟主催大会の開催にあたっての感染拡大予防ガイドライン」に則り、大会を開催する。
- 2 感染予防策について
 - ① 会場への入場について
 - 7月2日(土) 女子の部(団体戦、個人戦)
生徒：選手、係員、応援生徒
観客：登録選手1名につき2名まで入場可能。
 - 7月3日(日) 男子の部(団体戦、個人戦)
生徒：選手、係員、応援生徒
観客：登録選手1名につき2名まで入場可能。
 - ② 緊急事態宣言中は無観客で大会を行う。
 - ③ 密を防ぐためにミーティングなど密集する状態を極力つくらないこと。
 - ④ 保護者は「参加同意書」(県中体連ホームページよりダウンロード)に必要な事項を記入し、所属校の学校長に提出する。同意書は学校保管とする。
 - ⑤ 各校の登録生徒及び監督・引率者・外部コーチ等の2週間分の体調を「体調記録表」(県中体連ホームページよりダウンロード)に記録すること。記録表は学校保管とする。
 - ⑥ 引率者は、「大会当日体調記録表」(県中体連ホームページよりダウンロード)に、大会当日の選手や監督、コーチの体調を確認・記録し、大会本部に提出する。
 - ⑦ 大会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合には、学校および主催者に対してすみやかに濃厚接触者の有無等について報告すること。
 - ⑧ 会場では常にマスクを着用すること。試合前の整列時もマスクを着用する。面をつける場合には、面をつける直前にマスクをつけ替え、使用したマスクはビニール袋等に入れ名札の中に入れる。面を外し、マスクを付け替える場合にも同様である。
 - ⑨ 選手は試合時に面マスク及び面シールド(マウスシールド可)を装着する。
 - ⑩ 各学校控え場所(使用した場所)は、責任もって消毒する。消毒・用具については、各学校で準備する。
 - ⑪ 感染者、濃厚接触者と特定された者は、保健所及び学校医等の指示に従う。
 - ⑫ 臨時休校の場合は、当該学校の生徒の大会出場は認めない。団体戦、個人戦共に欠場とする。
 - ⑬ 学年・学級閉鎖の場合は、当該生徒の大会出場は認めない。団体戦においては、参加申込後の選手交代を認める。個人戦においては、当該選手を欠場とする。
 - ⑭ 大会期間中に発熱等の症状がみられる場合、大会出場を認めない。また、試合後に発熱等の症状が見られた場合は、対象選手の体が冷えてから再度検温をする。それでも熱がある場合には、保

護者及び各学校管理職に連絡し、帰宅させる。

- ⑮ 当日、急に症状がみられる場合は、保護者及び各学校管理職に連絡し、帰宅させる。
- ⑯ 大会参加者は他の参加者、大会関係者との距離(できるだけ2m以上を目安に最低1m)を確保すること。
- ⑰ 大会中の応援は拍手のみとする。
- ⑱ 会場入口およびトイレには、手指消毒剤を設置し、消毒すること。
- ⑲ 昼食をとる時は、所定の場所で、黙食で行うこととする。
- ⑳ 換気用に窓は常に開けておくこと。